



鶴舞マイハート便り

発行元：千葉県循環器病センター 〒290-0512 千葉県市原市鶴舞575 TEL. 0436 (88) 3111 (代表) FAX. 0436 (88) 3032
 URL <http://www.pref.chiba.lg.jp/junkan>

循環器病センター5つの運営指標

- 良質で模範的な医療の提供を目指します。
- 温かさ・思いやりの心で県民の皆様がいつでも安心して受診できる施設を目指します。
- 常に高度で先進的な医療を提供するため、職員一人ひとりが技術研鑽に努めます。
- 近隣の病院・診療所と密接な連携をはかり、地域全体の医療の向上を目指します。
- 透明性の有る医療を目指し、インフォームドコンセント（十分な説明・同意）に努めます。

認知症特集

循環器病センターでは
 認知症ケアサポートチームを立ち上げました！

当センターでは、認知症の患者さんをサポートすることを目的とした認知症ケアサポートチームを平成28年8月に立ち上げました！

＜認知症ケアサポートチームとは？＞

医師、病棟看護師、リハビリスタッフ、栄養士、薬剤師、精神保健福祉士からなる多職種で構成されたチームです。

個々の認知症患者さんの入院から退院後の療養生活を考える機会を増やしています。

そもそも認知症ってなんだろう？

認知症は認識力、記憶力、判断力など脳の機能が低下する病気です。初期症状がでてから専門医にいくまで大半の人が2年以上もかかっています。初期の段階での受診がもっとも必要とされています。特に若年認知症は進行が早いいため早期発見・早期治療が重要です。

認知症の原因って…？

認知症の多くはアミロイドβとタウタンパク質の蓄積によって引き起こされる脳神経細胞の死滅が原因です。

アミロイドβ…脳神経細胞の老廃物で蓄積が続くと脳神経細胞先端部を傷つける物質

タウタンパク質…脳神経細胞の中に蓄積し神経細胞そのものを死滅させる物質

＜一般社団法人 認知症予防協会HPより抜粋＞

認知症看護認定看護師・服部真弓看護師へインタビュー！！

認知症看護認定看護師とは、認知症の状態を総合的に見ながらケアを行い、体制づくりや家族へのサポートをします。患者さんの意見を尊重し、その権利を守りながら予防や緩和にも取り組みます。

Q. 認定看護師の資格取得をしようとしたきっかけを教えてください。

A. 順天堂大学や千葉大学の先生が、当センターで『急性期病院での認知症看護の取り組み』というテーマで看護研究を行い、その協力をしたことがきっかけです。急性期病院でも、認知症のある患者さんが必要な医療を受けられるように支援することが必要だと感じ、より多くの知識を習得するため、認知症看護認定看護師の資格取得をしました。

Q. 認定看護師を取得して、考えたことや感じたことはありますか。

A. 資格を取得するために、研修学校へ1年間通い多くの知識を得ました。認知症のある患者さんとその家族に対する認知症という診断の重さをあらためて感じ、また認知症の進行に伴い生活の支援内容が変化するため、これまで以上に症状や進行に合わせて、患者さんやその家族の思いに寄り添いながら、継続した支援を行うことが重要だと痛感しました。

Q. 実際の業務内容はどのようなものですか？

A. 認知症のある患者さんと直接関わり、その患者さんが過ごしやすいベッドの位置、物の配置や患者さんに適したコミュニケーションの方法を考え、病棟看護師と共有しています。また、認知症ケアサポートチームではラウンドを行います。チームで患者さんのところに伺い、症状の確認、ケアの検討をし、病棟への説明や助言をさせていただいています。認知症ケアサポートラウンドは、認知症の診断の有無に関わらず、入院中に認知機能が低下している患者さんで支援が必要な方も対象としています。

Q. 他職種の方と、どのような連携活動をとっていますか？

A. 認知機能や精神状態を左右する薬を服用しているかの確認を薬剤師にお願いします。栄養状態に合わせた適切な栄養内容や食形態を栄養サポートチームや管理栄養士に相談をします。リハビリテーションの内容や時間をリハビリスタッフと一緒に考えてもらいます。このように他職種に関わってもらい、その情報をチームや病棟看護師が共有しています。この連携が患者さんの療養生活の安定につながります。

Q. 業務を遂行するうえで、苦勞されていることなどありますか？

A. 今年度、認知症看護認定看護師になり、認知症ケアサポートラウンドを始めました。院内で認知症看護認定看護師とは何をする人か、今どのような活動をしているのか伝えきれていないので、理解してもらえるよう努力し、認知症患者さんが安心して入院生活が送れるようにしていきたいと思っています。

Q. 認定看護師としての今後の目標などを教えてください。

A. 認知症がある患者さんは、自宅との環境の違いや入院に伴う処置等で大変な思いを抱えていることがあります。少しでもその思いが軽くなるよう患者さんと関わっていきます。また、認知症ケアサポートチームで、急な入院で混乱をしていたり、落ち込んでいる患者さんの支援を行っていきたいと思います。これから高齢者が増加する中で、退院支援は重要で、病院と地域の連携を密にしていきたいです。

認知症の発症は初期段階から約25年かかります。認知症は70歳頃からの発症率が高い為、その多くは〈70歳-25年間=45歳〉45歳頃からアミロイドβの蓄積が始まっている事になります。45歳を過ぎたら認知症予防を始めましょう。

初期症状がでてから専門医にいくまで大半の人が2年以上もかかっています。初期の段階での受診がもっとも必要とされています。特に若年認知症は進行が早いため早期発見・早期治療が重要です。〈一般社団法人 認知症予防協会HPより抜粋〉

認知症にならないためには
しっかり予防することが大切ね



STOP! 電話de詐欺キャンペーン

平成29年2月1日に1階エントランスホールにて電話詐欺の注意啓発運動が行われました！節分の時期にあわせ、鬼に扮装した警察官が当センターに来院した方たちへ電話詐欺の防止啓発の呼びかけを行いました。電話での詐欺にはくれぐれも注意しましょう！



病院でボランティアをしてみませんか？

循環器病センターではボランティアさんを募集しています。

楽しく活動できるボランティア、
あなたも参加してみませんか？

- ★特別な資格や経験は必要ありません
- ★花植え、受付、病棟などいろいろな場面で活躍していただけます
- ★ボランティアさんの無理のない範囲での活動をお願いしています



「やってみたいけれど、どうしたらよいのかわからない。」「自分にできるのかな…」と不安に思っている方、下記までお気軽にご連絡ください。人と話すことが好きな方は病棟や受付のボランティア、自然や草木が好きな方は環境ボランティア、楽器が得意な方は音楽ボランティアなど…自分に合った活動を見つけられるはずです！
どんなボランティアがあるのか、詳しい内容が知りたい方はぜひ一度ご連絡ください！

美化デーも開催します！

＜申し込み・お問い合わせ＞

循環器病センターボランティア実行委員会事務局

TEL：0436-88-3111

FAX：0436-88-3032

活動については、ホームページ

【<http://www.pref.chiba.lg.jp/junkan>】

にも掲載していますのでぜひ一度ご覧ください！



市民公開講座を開催します！

循環器病センターでは一般市民向けに公開講座を開催します！

日時：平成29年6月3日（土）午前中

場所：循環器病センター 2階多目的ホール

演目：糖尿病について

詳しい内容につきましては、決まり次第院内やホームページにて掲載します。

□申込方法

FAX・郵便・電話にて住所・氏名・電話番号をお伝えください。

当日に会場でのお申し込みも可能です。

□問合せ・申込先

〒290-0512 市原市鶴舞575

循環器病センター事務局 市民公開講座担当

TEL：0436-88-3111

FAX：0436-88-3032

みなさまの参加をお待ちしております

